⑩日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

◎公開特許公報(A) 平3-169967

四公開 平成3年(1991)7月23日

春査請求 未請求 請求項の数 1 (金4頁)

9発明の名称 置敷き床材

②特 順 平1−306911

②出 颐 平I(1989)11月27日

70元 劈 者 林 # 男 伊新 男 老 Шi 쑠 好 ME. 翢 老 縒 虛 \Rightarrow 切出 松下電工株式会社 人 少代 ·理 弁理士 石田 英七

大阪府門真市大字門真1048番地 大阪府門真市大字門真1048番地 大阪府門真市大字門真1048番地 大阪府門真市大字門真1048番地

松下電工株式会社内松下電工株式会社内松下電工株式会社内

外2名

斯 編 等

1、強明の名数

観景を承載

2. 特許情况の意思

(1) 米下地面上に遊散さされる西歌を吹付であって、単軟性を有するシート状の会成樹脂成形品製の基材の表層に再い水質化粧気が模型され、温気の一個層に嵌合実際が形成され、温度層に嵌合実際が形成され、温度が影響と新介できる最合質所が形成をれた。 一個方に依止の実際が係なって放生の実際が形成され、他方に放止の実際がほことを検索となって、 され、他方に放止の実際がほことを特徴とする最大の関係が形成されて成ることを特徴とする最大の関係が形成されて成ることを特徴とする最大を保証を発き、

3. 是明の詳細な説明

【産業上の料用分野】

本発明は、モルダル、コンクリート等により仕上げられた成下地上に富装に重要される豊金を求 材に関し、新しくは木質の豊潤を有しながら、木 質果における戻りを問題し、様本性も付与し、か かる構成のものを異作者易に得るとともに、その 第工において放止めを行う放止が構成も容易に形 或しようとする技術に係るものである。

[世末の技術]

覚来から、モルクル、コンクリート等により仕 上げられた床下地上に登録される水質原材は無ち んている。何えば、恭も謂に承十叔く、木質令仏 のような水質器を14の裏質に複数値の誰bを差像 し、解裏質にクッション賞(を貼渡してなる木質 柴材A eが知られている。ところでこのような水 質用材品aは、ボア地上に装着高いは質賞を竣工 学により観定されて意歌地工されるものであり、 探hとテッション賞eによって、精密発差が得られ ものである。しかしながら、このような水質原 有人4においては、高bが散けられているものの、 木質等級 1 aには高曲点軟性がなく、気分を高曲 B.軟包を得るために、第6の芝飲何敵を増やした 9 求いは無1の果さず決を罪く形成した場合には、 講¢に対応して木質化粧板2の実質に亀延か発生 し基く、徹底及び炎症常在上傷寒となるものであっ

